

① 高齢者の住み易い、明るい町づくりについて

少子高齢化の急速な進展に伴い、長与町に於いても全国的な傾向と同様に高齢化率が年々上昇しており、今や超高齢化時代の到来と言われている。

そのような状況の中で、高齢者数がピークに達すると思われる団塊の世代が75歳を迎える2025年を見据えて、お年寄りがいつまでも住み慣れた地域で安心して暮らせる「明るい町づくり」に積極的に取り組まなければならない。

当然ながら長与町では、高齢者を対象とした様々な制度が設けられ、施策が展開されているが、増加するお年寄りが幸せを実感できる政策の充実・強化に向けて一層の努力を期待するところである。

そこで、高齢者政策について幅広い角度から課題や今後の展望を質問する。

- ① 町内の高齢者施設の安全性の向上について
- ② 高齢者の健康寿命延伸に向けての施策強化について
- ③ 老人クラブの活性化について
- ④ 災害時の高齢者世帯・独居者への対策強化について
- ⑤ 高齢者の生活環境の改善について
- ⑥ 高齢者の生き甲斐づくり促進について
- ⑦ 団塊の世代の有効活用について
- ⑧ 高齢者の交通事故多発防止への対応について